

連、健康関連、子どもに関するものなど16業務については、令和7年度末までの

実施が目標として掲げられている状況である。

問7

農業支援について聞く
(株) ゆとりファームへの指導を

答

経営を見直すことが必要

▼前野由和議員

(株) ゆとりファームについて昨年度の決算報告では、厳しい経営状況になっている。また、今年は水稻苗にいち病が発生し、植え直した水田も見受けられた。町としてどう思つか。

▼大石雅夫町長

厳しい状況の主な要因を的確に捉え、原因を究明して経営を見直すことが必要だと考える。

また、水稻苗についても今年は、史上最速の梅雨入りであり、例年に比べてもいもち病が発生する条件が揃ったという報告を受けており、(株) ゆとりファーム以外の施設でも散見されているが、今後、嶺北農業改良普及所と連携をしながら、生産の技術、指導及び病虫害等の対策マニュアルの構築について町としても積極的に関与していくよう考えている。

問8

公共交通の拡充について
通院・乗り合いタクシーの拡充を

答

公共交通検討チームで検討したい

▼前野由和議員

町外医療機関から帰宅する際、最寄りの駅あるい

はバス停留所から通院タクシーが利用できないか。また、乗り合いタクシーにつ

一緒に汗を流す、一緒に楽しむ、一緒に悩むことが私たちの希望です。ただ、職員も事情により、集落へ来られない場合は、連絡をして気持ちの繋がりを保持してもらいたい。

▼大石雅夫町長

担当者からも集落へ問い合わせをするが、地域の方々からも要請等を出していただけのようなコミュニケーションを取っていききたい。

問11

住民との距離を縮める努力を
相談への早期対応を

答

体制整備は整っている

▼前野由和議員

税徴収の訪問は原則しないというが、役場へ気軽に相談に来られるとは思わない。実際、いろんな支援ができるのに役場へ足を運んでくれる人は少ないので、役場から訪問して相談に乗る姿勢は取れないか。

▼大石雅夫町長

本質的な納税の義務に委ねており、訪問での徴収は行っていない。納税が困難な方については、納税相談、申告指導等で地域を回らせていただいている。また、住民の方の生活実態を



把握する方法は、地域福祉課に「まるごと包括支援センター」を設置しており、高齢者だけでなく、子育て中の方、障がいのある方や生活に困窮されている方に対して相談対応も行っている。

令和2年度各種会計歳入歳出決算認定

(認定・全員)

令和2年度の一般会計、特別会計歳入歳出決算書、付属書類等及び基金の運用状況を示す書類等が、法令に準拠して処理されているか、予算執行が適正であるかどうかについて、関係諸帳簿等の照合を行うとともに、必要に応じて関係職員の説明を求める方法により審査した結果、いずれも正確で適正に処理されているものと認めた。



決算審査報告



いても連日運行はできないか。

▼大石雅夫町長

現在、公共交通検討チームで住民の交通確保につい

問9

コロナ禍の教育整備について
リモート授業の体制を

答

教育格差が生じないよう整備を進める

▼前野由和議員

コロナ禍による、昨年3月の小中学校に対する全国一斉の臨時休業は、学校に慣れていない小学1年生にとって授業への関心、友だちとの関係など、どうカバーできたのか。また、必要な家庭にはWi-Fiを貸し出すということで、通信料は町がもつことで理解して良いか。

▼鎌倉仁教育長

先生方が家庭訪問をして、子どもたちに学習の仕方などを指導した。その後影響により、学習が劣っているとの学校からの報告は

て検討している。このことについても町内タクシー業者等からの意見もいただき、既存事業の見直しも含め改善策を講じていきたい。

きていない。また、全国学力テストの結果においても休業期間中の影響はないと

問10

集落維持の方策を問う
集落担当制の体制は

答

職員グループでかわっていく

▼前野由和議員

町長として、集落の担当職員に対して、地区や集落に関わり方などどのような希望をもっているか。

▼大石雅夫町長

区長及び集落の支援、これについては、コミュニケーションも必要であり、互いに信頼できる関係にな

分析結果もされている。通信料については、協議中である。



らないとこの担当制は活かされないと考える。今年度からは地域からの要望を待つのではなく、職員グループが自ら集落の行事等を事前に把握し、積極的に参加できるよう指示した。

▼前野由和議員

理想は、役場の職員であると同時に地域住民として